

## 地域デザイン本部設立の背景と活動方針

### **(地域デザイン本部)**

前期にスタートした地域デザイン活動は、主として会員の活性化、地域課題の把握が中心であった。今期からは本部組織として傘下に総合研究所、事業部において活動をより拡大、具体化していく。

### **活動基本方針：**

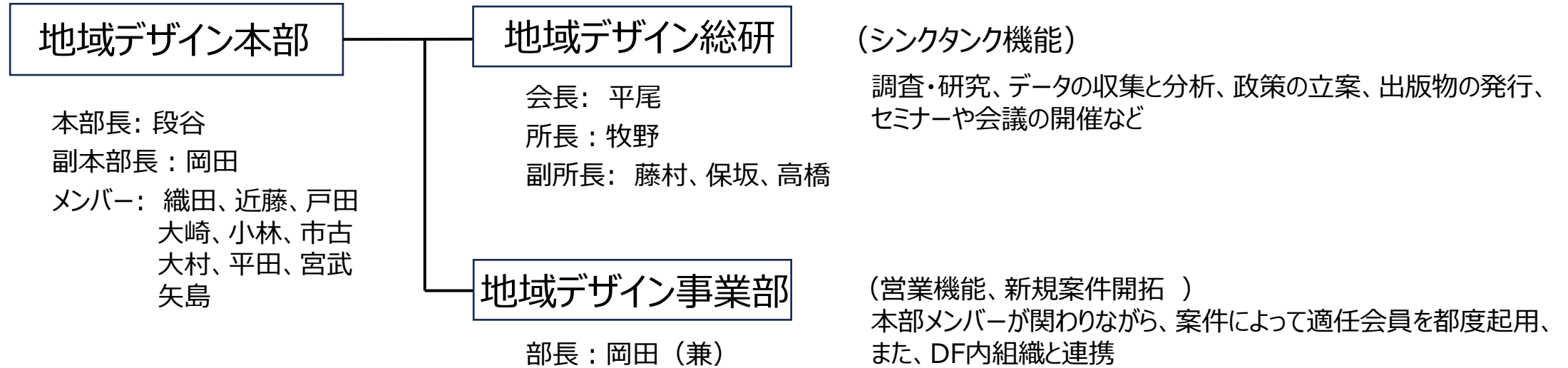
#### **(地域デザイン総研)**

シンクタンク機能として活動（調査・研究、データの収集と分析、政策の立案、出版物の発行、セミナーや会議の開催など）。

#### **(地域デザイン事業部)**

- 1 —DF資産の活用（活動資産、人材）
  - 2 —地域組織（自治体、教育機関、地場産業、その他）との連携
  - 3 —地域ブロック会議との連携
- 上記の具体的成果を追求する。

## 地域デザイン 組織と基本方針



- ◎基本方針
1. DF資源のフル活用による具体的成果の追求
  2. 外部連携の推進（地元組織、地場産業、支援企業など）

# DF地域デザイン総研のこれまでの主な活動

## 東大IOGとの連携

- 定期的な情報交換会
- IOG主催会議・イベントへの参加等

## つくば市との連携

- つくばスマートシティ協議会への参加
  - ・6分科会に10名の会員が参加登録
  - ・DF理科実験グループの「種まく活動」を目的としたつくば市シニアエキスパートとの情報交換

## 行方市との連携

- 地域デザイン総研関係者の行方市訪問（2回）
  - ・行方市からの要望等
    - 企業誘致、教育支援、重点プロジェクト「地域に根差した産業を活性化し「働く場」を確保する」
- 同市教育委員会主催による北浦中学1年生との「いじめ熟議」へのDF会員の参加（8名）
  - ・「青少年のための科学の祭典」への理科実験グループの参加打診（⇒参加しないことを総研例会で決定）
  - ・工場誘致した企業への補助金申請に関する助言
  - ・同市のエリアTV放送を利用した理科実験の検討

## 北杜市との連携

- 観光産業活性化での支援
- 支援・連携分野の検討
  - ・理科実験グループの種まく活動 ⇒同市が辞退
  - ・北杜市商工会と連携した地元企業の支援
    - 商工会事務局長とのオンラインミーティングを開催、検討進行中

## 地域デザイン総研勉強会

- 事例解説など（6回実施）
  1. 人は何が大切なのか（ウェルビーイングな人と社会のために）
  2. 重点支援DMO 株式会社まちづくり小浜の地域デザイン
  3. 循環型地場産業の創造 持続可能な地域・産業づくりに向けて
  4. 地域経済を賑わせるエコノミックガーデニング
  5. 75歳以上50名のDF会員意識調査を終えて
  6. 東京大学体験活動プログラムを通じた地域価値向上

## 地域ブロック会議

DF会員の交流機会の創出

- 北海道・東北
- 北陸ブロック
- 中国・四国ブロック
- 甲信越・静岡

## Over 80 教育分科会

「幸せな子供達を増やすために小学校教育への提言」発行

## 人生100年社会デザイン財団との連携

## ふくしま未来競争事業への参加

- みらいワークス社が福島県より受託（福島の企業支援）

## 能登地震支援

- 地元清酒メーカーへの寄附など

## 地域支部の活動

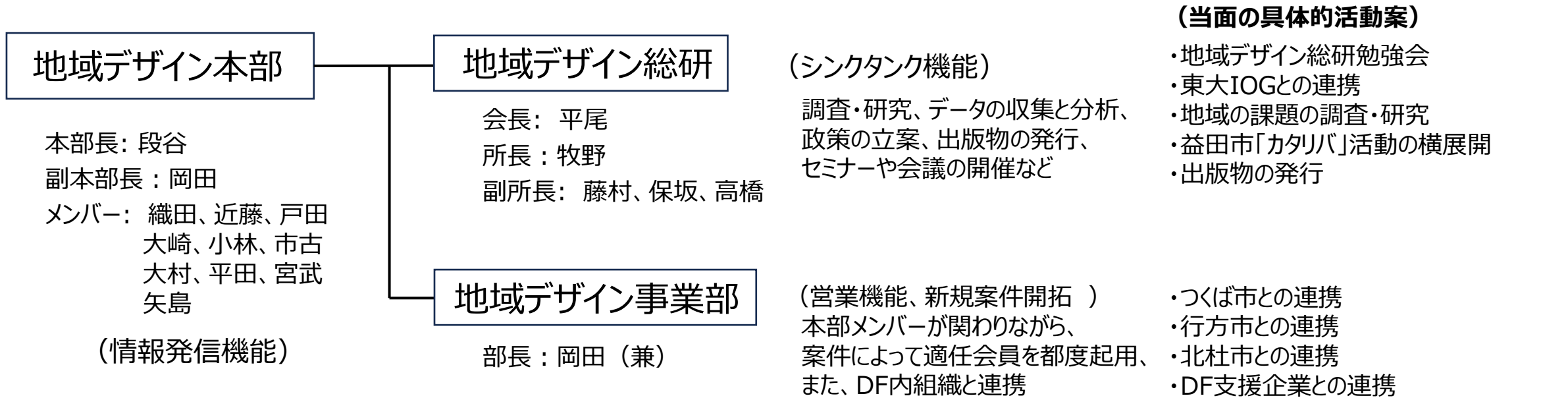
- 鎌倉支部と柏支部の交流
- 相模原支部

## 総務省 地域政策課との情報交換

（2023年4月）

- 総務省の地域活性化の支援事業確認
  - ・ローカルスタートアップ支援制度
  - ・地域おこし協力隊
  - ・地域活性化起業人
  - ・地域プロジェクトマネジャー（行方市のウルジさん）
  - ・自治体DX推進等
  - ・地域力創造アドバイザー制度（大村さん登録許可）
  - ・株式会社地域活性化支援機構の人材マッチング

# 地域デザイン本部の運営



## 【地域デザイン本部の運営（案）】

### 1. 本部の運営 ※当面下記で始めて、より実効性が高い運営方法に柔軟に修正していく

#### ◎地域デザイン本部

- 本部情報交換会（当面月1回） メンバー：段谷、岡田、織田、近藤、戸田、大崎、小林、市古、大村、平田、宮武、平尾、牧野、藤村、保坂、高橋
- 地域デザイン本部長/副本部長/企業支援本部長/教育支援本部長の連絡会（必要に応じて逐次）

### 2. 情報発信 情報発信を積極的に行い、地域デザイン本部の活動情報の会員への浸透を図る。（責任者：小林さん）